

議案第89号

豚コレラ感染防止対策に係る意見書案について

沼田市議会会議規則第13条第1項の規定により、首記議案を別紙のとおり提出します。

令和元年9月25日提出

沼田市議会議長 野村洋一様

提出者 沼田市議会議員 井上 弘

賛成者 同 星野 妙子

同 同 永井 敏博

同 同 大東 宣之

同 同 島田 康弘

同 同 大島 崇行

豚コレラ感染防止対策に係る意見書（案）

平成30年9月9日に岐阜市の養豚場において、国内で26年ぶりの豚コレラが発生して以来、1年を経過しました。農家においては、飼養衛生管理基準の遵守を徹底し、国・県では野生イノシシへの経口ワクチン投与など対策をとっていますが、依然として終息は見えない状況であります。

9月13日には、隣県の埼玉県の養豚場（秩父市）、9月14日には長野県畜産試験場（塩尻市）、続いて17日長野県下伊那郡において豚コレラの患畜が確認され、44例目の発生となりました。

豚コレラ発生後、2年以内に終息する気配はなく、さらに感染が拡大している状況では非清浄国となるのは時間の問題と考えております。養豚農家は豚コレラの感染におびえながら日々従事し、心身ともに疲弊している状況が続いていることから、安定した食肉を提供することができなくなることが予想されます。

よって、国会、政府におかれては、養豚事業者の実情を十分に認識され、一刻も早く感染防止に効果のあるワクチン接種が講じられるよう強く要請します。

記

- 1 飼養豚へのワクチン接種を全国一律に早期実施すること。

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和元年9月 日

内閣総理大臣
衆議院議長
参議院議長
内閣官房長官 様
総務大臣
厚生労働大臣
農林水産大臣
環境大臣

沼田市議会議長